

14 —③ 上根拓馬 Takuma Kamine



作品名：「12 ガーディアンズ, the Devas 雷神」

素材：エポキシ樹脂, レジンキャスト, FRP 樹脂, 真鍮, ガラス

サイズ：35cm×35cm×55cm

制作年：2020 年

作品価格：200,000 円（税抜）

土着の神々や仏教など、宇宙を構成する様々なものに祈りを捧げてきた太古の日本…
SF 映画やアニメ、ジャポニズム的ロボット表現などのサブカルチャーに羨望を向ける現代日本…
双方を混ぜり合わせるにより生み出される、リアルな日本なるものという概念を
ガーディアン (Guardian) というフィギュアをフォーマットとした表現手段を中心に提示している。
今回はそこに事象の具現化というテーマをもうけ、光 (電気)・大気というものを雷神・風神になぞらえて表現。

上根拓馬 Takuma Kamine

1978 年大阪府生まれ
2002 年東京造形大学美術学科絵画専攻卒業

個展

2017「上根拓馬展 21 世紀、高天原のゆくえ」Bunkamura Box Gallery
2017「Apsaras in flight」Art Fair TOKYO 2017
2019「Takuma Kamine - MYO-O IN THE SHELL - 」The Japan Foundation LA

主なグループ展

2017「Kyoto Art for Tomorrow—京都府新鋭選抜展 2017」京都文化博物館
2019「ART FAIR PHILIPPINES 2019」マニラ
2019「VOLTA BASEL 2019」バーゼル
2020「ONE ART Taipei 2020」台北
2020「ART FAIR PHILIPPINES 2020」マニラ
2020「奇想・快想 KISO・KAISO」秋華洞ギャラリー